

2025 年 6 月 20 日

循環経済社会の実現に向けて

**使用済みマヨネーズボトル回収の実証実験 1 年延長
7 月 1 日（火）より川崎市内 3 店舗に回収拠点を拡大**

株式会社イトーヨーカ堂（本社：東京都品川区、代表取締役社長：山本哲也、以下「イトーヨーカドー」）は、「イトーヨーカドー溝ノ口店」において、2024 年 7 月 1 日（月）より 2025 年 6 月 30 日（月）まで使用済みマヨネーズボトル回収の実証実験を実施しております。

この実証実験は、株式会社セブン & アイ・ホールディングスが参画しているクリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス※、キューピー株式会社、味の素株式会社、アマタホールディングス株式会社、川崎市と協働し、マヨネーズボトルの資源循環の実現に向けて必要な技術の確立と仕組みの構築を目指す取り組みです。

これまでの実証実験において、使用済みマヨネーズボトルの状態（汚れ具合など）や回収本数などを確認してまいりましたが、マヨネーズボトルの洗浄率は 99%以上と良好な結果となりました。1 ヶ月あたりの回収本数も 2024 年 7 月の実績と比較し 2025 年 4 月の実績では約 2.6 倍まで伸長しています。

この結果を受け、更なる認知拡大とマヨネーズボトルの資源循環に向けた技術評価を継続して進めて行くことを目的に、実証実験期間を 1 年間延長し、回収拠点数も現状の 1 店舗から 3 店舗（イトーヨーカドー溝ノ口店・イトーヨーカドー川崎店（新規拡大）・ヨークマート川崎野川店（新規拡大））に拡大します。

イトーヨーカドーでは、これからお客様やお取引先様をはじめ、全てのステークホルダーの皆様と一緒に、身近でわかりやすいリサイクルの仕組みの構築を目指すとともに、循環経済社会の実現に向け取り組んでまいります。

※ クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンスは、海洋プラスチック問題解決に向け、業種を超えた幅広い関係者の連携を強め、イノベーションを加速するための 2019 年に設立された官民連携プラットフォームです。

【2025 年 7 月以降に実施する実証実験の概要】

回収期間	2025 年 7 月 1 日（火）～ 2026 年 6 月 30 日（火）
回収拠点	イトーヨーカドー溝ノ口店（川崎市高津区久本 3-6-20） イトーヨーカドー川崎店（川崎市川崎区小田栄 2-2-1）※新規拡大 ヨークマート川崎野川店（川崎市宮前区野川本町 2-18-19）※新規拡大
回収対象	ご家庭で使用したマヨネーズボトル （キューピー株式会社、味の素株式会社以外の製品も含む）

▼イトーヨーカドー溝ノ口店に
設置している回収ボックス

【関連情報】 ※これまでの実証結果の詳細は下記リリースをご覧ください

●キューピー株式会社 ニュースリリース

https://www.kewpie.com/newsrelease/items/2025/items/pdf/2025/newsrelease_20250620.pdf

●味の素株式会社 ニュースリリース

https://news.ajinomoto.co.jp/2025/06/2025_06_20.pdf

●アマタホールディングス株式会社 ニュースリリース

https://www.amita-hd.co.jp/news/250620_CLOMA.html

【回収方法】

- 1.フタとシールをはがす
- 2.水を 1/3 入れて、振って洗う
- 3.ハサミで半分に切り、スポンジで洗う
- 4.乾燥させ、マヨネーズボトルのみ回収ボックスに入れる



▼回収ボックス



▼ご参考：そのほかのイトーヨーカドーの資源回収の取り組み

※開始時期順

◆食品トレイ・牛乳パックの回収

店舗にリサイクルステーション（資源回収ボックス）を設置しお客様にお持ちいただいた食品トレイや牛乳パックなどを回収しています。

- ・開始時期：1990 年 11 月～
- ・24 年度回収量：食品トレイ144 トン、牛乳パック 502 トン



◆ペットボトルの回収

店舗に自動回収機を設置しペットボトルを回収しています。回収されたペットボトルは国内でペットボトルなどに再生し「循環型リサイクル」に取り組んでいます。

- ・開始時期：2012 年 3 月～
- ・24 年度回収量：約 1 億 4,800 万本



◆洗剤やシャンプーなどの使用済みつめかえパックの回収

イトーヨーカドー曳舟店では花王・ライオンと協働し、使用済みつめかえパックなどプラスチックフィルム容器の分別回収と水平リサイクルの実証実験を実施しています。

- ・開始時期：2020 年 10 月～
- ・累計回収量：約 1.43 トン



◆「ネスカフェ ドルチェ グスト」リサイクルプログラム

ネスレ日本・テラサイクルジャパンと協働し、東京・神奈川・千葉・埼玉の 18 店舗で「ネスカフェ ドルチェ グスト」の使用済みカプセルの回収を実施しています。

- ・開始時期：2022 年 2 月～
- ・累計回収量：約 27 万 1 千個



◆家庭系廃食用油の回収

ご家庭で発生する使用済み食用油を 70 店舗で回収しています。専用リターナブルボトルで回収された廃食用油は石鹸やインクなどに再利用しています。将来的には持続可能な航空燃料（Sustainable Aviation Fuel、通称「SAF」）の原料とすることを目指しています。

- ・開始時期：2023 年 2 月～
- ・累計回収量：約 21,700 本（専用リターナブルボトルの累計回収本数）



▼専用リターナブルボトル



◆冷凍食品包装（フィルム）の回収

イトーヨーカドー大森店では、アマタ・TOPPAN・ニチレイフーズと協働し、冷凍食品包装回収の実証実験を実施しています。

- ・開始時期：2024 年 10 月～
- ・累計回収量：約 3,500 枚



以上